

おおさか

発行所: 大阪府看護連盟

〒536-0014

大阪市城東区鶴野西2丁目5番25号

ナーシングアート大阪

電話 06-6964-5655

FAX 06-6964-5665

発行人: 前川 マキコ

発行日: 平成24年6月1日

印刷所: 新栄印刷

No. 12-2(通-46)

特集
平成24年度

通常総会開催

6月29日(金) クレオ大阪東にて

ばい か うつ ぎ

梅花空木 花言葉「気品・品格」

photo 小阪佳代氏

平成24年度 総会にむけて……………	2	平成24年度 役員候補(案)……………	6
平成24年度 通常総会プログラム……………	3	石田まさひろコーナー……………	7
平成24年度 スローガン(案)……………	4	研修報告1……………	8
平成24年度 活動計画(案)……………	4~5	研修報告2……………	9
平成24年度 予算(案)・規約一部改正(案)…	6	お知らせ……………	10

平成24年度 総会にむけて

緑の美しい大阪城公園を見つつ



大阪府看護連盟 会長 前川 マキコ

フレッシュな仲間とともに、何かとお忙しい日々をお過ごしのこととお察しいたします。

いつも、連盟活動にご支援いただきありがとうございます。
久しぶりに、戴帽式に参加させていただき素敵な気分になりました。
看護の未来を担う後輩の活躍する姿を想像しつつ、いい環境で看護を提供できるように、今私たちがやるべきことは、何かを明確にしてと心新たに。

次期参議員選挙に向けて動き出し、それぞれに、工夫された温かい雰囲気と意見交換の中で、それぞれの立場で、それぞれが伝えるメッセージに、見方を変えた発言に、希望に、交流する中でメモを取る姿に、手ごたえも皆様とともにゴール目指して走りましょう。

昨年の大震災から1年、今もつづく余震の中、さらに 連休中に北関東を襲った竜巻とみられる数百メートルの帯状の被害状況に胸が痛み、自然の脅威は、私たちに、何かを教えてくれている敏感に反応し支援の輪を広げましょう。

6月29日、大阪府看護連盟総会を開催します
ご参加ください。



平成24年度 大阪府看護連盟 通常総会プログラム

日 時 平成24年6月29日(金) 13:00~17:00
 会 場 クレオ大阪東 ホール

第一部

- 12:15 開 場
- 12:50 オリエンテーション
- 13:00 開 会
 物故会員への黙祷
 挨拶 大阪府看護連盟会長
 来賓挨拶・来賓紹介・祝電披露
- 13:30 議長団選出
 ●平成23年度看護連盟通常総会議事録朗読
- 経過報告 ●都道府県会長会議 ●近畿ブロック会長会議
 ●都道府県別会議
 ●大阪府看護連盟役員会・青年部会
 ●平成23年度活動報告・支部活動報告
 ●平成23年度決算・監査報告
- 審議事項 ●第一号議案 平成24年度スローガン(案)
 ●第二号議案 平成24年度活動計画(案)
 ●第三号議案 平成24年度予算(案)
 ●第四号議案 規約一部改正(案)
 ●第五号議案 平成24年度役員選出(案)
 新役員紹介および旧役員代表挨拶
- 綱領宣言
 日本看護連盟の歌斉唱
- 15:00 閉 会

第二部

- 15:05 自由民主党大阪府看護連盟支部総会報告
 閉 会
- 15:15 終 了

第三部

- 15:25 看護政策推進集会
- 17:00 終 了

第一号議案 平成24年度 スローガン(案)

ベツトサイドから政治を変える!

第二号議案 平成24年度 活動計画(案)

重点目標

組織力の強化
会員数9,000人を
目指す

重点活動

1. 連盟活動についての理解を深める
2. 衆・参議院選挙への認識を深め
投票行動を起こす
3. 地域病院とのネットワークづくり

項目	目 標	活 動	手 段・内 容
組 織 の 強 化 ・ 拡 大	1.看護管理・看護教育者の連盟活動への理解を深める	1) トップセミナーの実施 2) 施設訪問の実施 3) 学校訪問	・2回実施(9月・10月) ・未加入施設を中心に訪問実施
	2.継続的な研修受講により連盟活動への理解を深めると共に会員数増を図る	1) 新入職員基礎研修の徹底 2) 続基礎研修の実施 3) トップセミナーの実施 4) リーダーセミナーの実施 5) 役員会等で会員数増について意見交換する 6) 若手会員・一般会員等の懇親会の実施	・支部中心で実施(大阪版基礎研修使用) ・続大阪版基礎研修の作成 ・2回実施(9・10月) ・本部との共催(11月) ・意見交換内容に基づき活動する ・互礼会等
	3.支部組織の充実と強化	1) 支部役員の役割を明確にする 2) 新役員・支部長研修	・支部役員の職務を無理なく活動できるように再検討する ・府実施 ・リーダーセミナー参加
	4.行動できる会員の育成	1) 仲間づくり	・自主的に行動できるようにサポートを考える
	5.若手会員の育成	1) 第3回ポリナビワークショップin おおさかの開催 2) ポリナビ全国大会への参加 3) 他府県の若手会員とのネットワークづくり 4) 看護学生対象研修実施	・青年部主催で実施(2月) ・福島県で開催(10月) ・他府県実施のポリナビ等へ参加 ・卒業予定の看護学生対象に研修(2月)
	6.学生会員の獲得と育成	1) 学生会員募集 2) 研修等への呼びかけをする 3) 情報提供	・全校へ入会案内送付と学校訪問 ・青年部主催ポリナビの案内送付 ・機関誌"おおさか"の送付
	7.看護連盟の理解者を増やす	1) 他団体との連携強化	・他団体との意見交換 ・機関誌"おおさか"等の情報提供

項目	目 標	活 動	手 段・内 容	
政治力の強化	衆・参議院選挙への認識を深め投票行動を起す	1) 会員との情報流通をより効果的に行う 情報収集・情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・関連情報を速やかに入手し伝える ・ホームページの活用 ・機関誌"おおさか"3回/年 ・看護協会とともに陳情・要望活動を行う ・地方議員との定期的な研修会等開催 ・特に看護問題に関心が高い議員との日常関係の強化 ・「現場の声」収集と整理→本部へ送付 	
		2) 看護職の国会議員を確保する	<ul style="list-style-type: none"> 1) 次期衆議院選挙に向けた体制を強化支援する 2) 第23回参議院選挙に向けた活動を行う 3) 関係団体との連携を強化する 	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙応援 ・後援会拡大活動の支援 ・候補予定者・活動方針の周知 チラシ配布と説明 研修会・施設訪問等で周知する ・6,000票以上獲得するたあの活動 ホップ 2回 ステップ 3回 (今年度2回) 政策推進集会 1回 ・現場の生の声特に候補予定者に望む事を聞いてもらう ・本部と共催でリーダーセミナー(11月) ・看護を考える地方議員や他との連携
		3) 国会への影響力を強める	<ul style="list-style-type: none"> 1) 国会議員との勉強会を実施する 2) 国会議員の主催する会合への出席 3) 看護連盟主催の研修会の案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・国会議員の開催する国政報告会や研修会への参加 ・国会見学を行う ・通常総会・互礼会の案内
		4) 地方議員への影響力を強める	<ul style="list-style-type: none"> 1) 「看護を考える地方議員の会」との連携強化 2) 地方議員主催の会合・研修会への出席 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会や意見交換会 連盟会員増に向けた対策を共に考える 現場の声について対策を考える
		5) 中長期的視点に立ち議員候補者を育成する	<ul style="list-style-type: none"> 1) 政治アカデミー卒業生の活用 2) 政治アカデミー受講者の推薦と支援 	
組織の強化・拡大	地域病院とのネットワークづくり	1) 地域病院の現状理解を深める	<ul style="list-style-type: none"> 1) 各地区看護管理者会へ出席し意見交換により生の声を聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ・府役員・支部長・支部役員等出席 ・現場の生の声は役員会等で共有し対策や支援等考える
		2) 各地区議員との交流を深め、協力を得る	<ul style="list-style-type: none"> 1) 研修会やイベント等へ参加し交流を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・支部役員の参加
		1) 会員及び非会員に対する広報活動を推進する	<ul style="list-style-type: none"> 1) 機関誌"おおさか"の発行 2) 連盟ホームページの運営 3) 看護職議員の活動を周知する 	<ul style="list-style-type: none"> ・年3回発行会員へ配布 ・タイムリーな更新と情報提供をする ・会員へは本部よりアンフィニやウィックリーアンフィニの配布府では機関誌"おおさか"の配布 役員会で議員の活動報告等配布 ・非会員へは施設訪問や学校訪問時に配布説明 研修会等で配布する
組織の適正な運営管理	1) 本部・都道府県・支部・施設支部の連携強化	<ul style="list-style-type: none"> 1) 定例会を通して本部・他都道府県・支部の情報を伝え連携を強化する 2) 本部・都道府県・支部間の日常の意見交換を通して意思疎通を深める 3) 支部・施設支部の運営を支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国会長会議・ブロック別会長会議出席 ・役員会及び支部役員合同会の開催 役員会は原則月1回 合同会は年2回 ・役員会は情報提供と活発な意見交換の場とする ・支部役員会の月次報告から必要とする支援を考える 	
	2) 看護協会との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> 1) 協会との連携を強化し意思疎通を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護協会通常総会出席(本部・大阪府) ・日常の情報交換を密にする 	
	3) 事務局の運営を適正に行う	<ul style="list-style-type: none"> 1) 会員を適正に管理する 2) 財政を適正に管理する 3) 職員を適正に管理する 	<ul style="list-style-type: none"> ・会員管理システムの推進 	
会員の福祉	1) 慶弔への対応	<ul style="list-style-type: none"> 1) 規約に基づき対応する 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害見舞い・物故者への慶弔 ・お祝い・その他 	
	2) 諸問題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 1) 専門家と相談の上、速やかに問題解決する 	<ul style="list-style-type: none"> ・自由民主党弁護団との連携 	

第三号議案 平成24年度 収支予算(案)

(収入の部) 自 平成24年4月 1 日 至 平成25年3月31日 (単位：円)

項 目	予 算 額	前年度予算額	差異(予算)	備 考
I 会 費	27,000,000	24,000,000	3,000,000	会員 9,000名
II 賛 助 会 費	200,000	100,000	100,000	賛助会員 200名
III 研 修 会 会 費	1,000,000	1,000,000	0	
IV 助 成 金	15,500,000	15,400,000	100,000	
V 広 告 料	100,000	100,000	0	
VI 雑 収 入	500	1,000	△ 500	
当期収入合計(A)	43,800,500	40,601,000	3,199,500	
前期繰越収支差額	43,690,813	37,408,937	6,281,876	
収入合計(B)	87,491,313	78,009,937	9,481,376	

(支出の部) (単位：円)

項 目	予 算 額	前年度予算額	差異(予算)	備 考
I 会 議 費	7,700,000	7,200,000	500,000	
総 会 費	2,400,000	2,200,000	200,000	
役 員 会 費	5,300,000	5,000,000	300,000	
II 事 業 費	60,000,000	51,000,000	9,000,000	
機 関 誌 発 行 費	3,800,000	3,500,000	300,000	会員増のため
活 動 費	30,200,000	23,500,000	6,700,000	グッズ制作、施設訪問、 青年部(ポリナビ)活動
教 育 費	9,000,000	8,000,000	1,000,000	
組 織 対 策 費	17,000,000	16,000,000	1,000,000	
III 運 営 維 持 費	19,760,000	19,760,000	0	
人 件 費	15,160,000	15,160,000	0	
需 給 費	4,600,000	4,600,000	0	
IV 予 備 費	31,313	49,937	△ 18,624	
当期支出合計(C)	87,491,313	78,009,937	9,481,376	
当期支出差額(A)-(C)	△ 43,690,813	△ 37,408,937	△ 6,281,876	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

第四号議案 規約一部改正(案)〈総会要綱参照〉

第五号議案 役員選出

平成24年度 改選役員候補(案)

- 総会要綱参照
- 改選される役員は、会長・幹事・監事・支部長



石田まさひろ コーナー



の主な経歴

石田まさひろ

1967(昭和42)年、奈良県大和郡山市生まれ

兵庫県の甲陽学院高等学校卒業

東京大学医学部保健学科卒業

看護師として聖路加国際病院、東京武蔵野病院で勤務

衆議院公設秘書を経験

日本看護協会では政策企画室長などを務める

日本看護連盟では幹事長などを務める




石田まさひろ

4つのアピールポイント

- 1 政策通
- 2 未来への熱い情熱
- 3 確かな実行力
- 4 多彩な分野への広がり

守るべきものは守る。
 変えるべきものは変える!
 それが**看護のイン**だ!
(石田・意志だ)

グッズ紹介
 チラシ、シール等が
 各支部にあります。
 皆さんで今後の支援に
 ご活用下さい!!

看護の充実のための政策

“看護”は、人のいのちと暮らしを守り、未来に希望を与えるもの

1. ケアする人たちを支えます。
2. 時代や社会にあった看護を提供します。



石田まさひろの政策主張

超高齢少子社会に、人が幸せに暮らすために看護の力が今まで以上に求められています

新しい命を産み育てるためには、助産師らの力が慈愛の輝きになります

地域で健康に過ごすためには、保健師らの力が生きる喜びになります

闘病生活を無事に乗り越えるには、看護師らの力が希望の光になります

医療がすべての効力を失った後も、看護の力で最期の日々を見守ります

看護が豊かに行われる社会づくりのために私は、次の政策に全力で取り組みます

安心・安全で幸せな暮らしを支える安定した社会保障制度づくり

社会保障分野に活力を与える人材の確保と育成

ケアの質の向上と社会全体へのケアの普及

創造性や情緒を育み社会性を身につける教育制度づくり



4月11日(水) 第一回ポップが実施されました。



森の宮病院・千里中央支部：協和会支部、マックスール異病院、大阪医科大学附属病院と施設訪問し、石田まさひろ氏は政策に熱い思いを語り、又現場からの声を聞いて有意義な意見交換と交流ができました。

第二回のポップは6月20日(水)を予定しています。できる限り多くの施設を訪問できればと思っています。

研修報告



看護を考える地方議員の会 「総会」と「研修会」

大阪府看護連盟 副会長 小阪佳代

2月23日(金)に、地方議員13名、インターン4名、役員17名が参加しました。

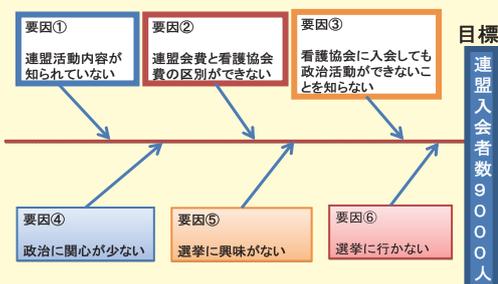
現状の大阪府看護連盟の活動状況と今後についてプレゼンテーションをさせていただきました。その後、グループワークをし、たくさんのご意見をいただきました。その中から一部ご紹介いたします。(①~⑥)プレゼンテーションの内容につきましては、資料の通りです。(一部)

連盟会員数と看護協会会員数

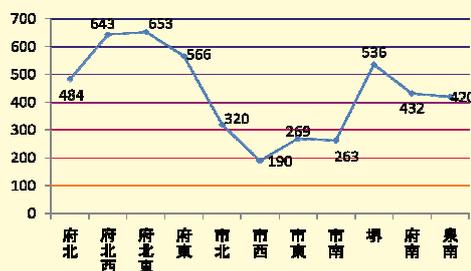


- ①票を集めやすい世帯を政治家が熟知しているため直接議員が働きかける。
- ②「グループワーク」をして若い人の教育をしていく。
- ③「入会率の差」はトップの姿勢による。
- ④「入会率の差」はトップの姿勢による。
- ⑤「連盟に入るメリットがない。」
- ⑥「メリット」を丁寧に説明していく。
- ⑦会費の8,000円がどのように使われているのか十分に説明する。
- ⑧茶話会などしてフリートークの場をつくる。等でした。

計画達成のための阻害要因



22回参議院選の獲得票



看護を考える地方議員の会
会長 松村尚子氏



G・W



幹事長 橋本氏



事務局長 橋本氏



地方議員と連盟役員のディスカッション



研修報告②

新人研修、看護学生(卒業前)研修 ～野田哲朗先生の講演を聴いて～
テーマ「病む人々を支えるなかで看護師としてストレスマネジメントを考えよう」

～ストレスをコントロールし、よりよい看護の提供を～

中津看護専門学校 57期生 藤田 園子

私は、大阪府立精神医療センターの野田主任部長による、新卒者対象のストレス・マネジメントの講演会に参加させて頂きました。講演を聴いて、病む人々を支えるという役割を持つ看護師は、自分の抱えているストレスを上手くコントロールしていくことが必要であると感じました。現代は、社会生活を送る上でストレスを切り離して考えることは出来ません。しかし、ストレス発散のための喫煙や飲酒が、精神疾患のリスクファクターになるということなどは今まで気づきませんでした。今春から、仕事に就くこととなりますが、私は自分のことをよく知り、ストレスを溜めずに発散する機会を持ち、患者様により良い看護ができるようになりたいと思いました。

～自己のストレス分析を学ぶ～

大阪医科大学附属病院看護専門学校 27回生 藪本 真由子

今回、「病む人々を支えるなかで看護師としてストレスマネジメントを考えよう」というテーマの講演を聴き、実際に自分たちのストレスやストレス反応を測ることで、自己のストレス分析ができました。ストレスは誰にでもあり、人それぞれ受け止め方や対処は異なっているため、自分はどのようにストレスを受け止めて対処できているのかを考えることが重要であると感じました。

私たちは今、卒業、就職、転居の他に、入職してからも医療従事者特有の多くのストレスに触れることとなります。そこで、講演の内容にもあった、自殺や精神疾患へとつながらないよう、自己を見つめ、息抜きをしながら、頑張るけど頑張らずに、仲間と共に次のステップへと進みたいと思います。

ありがとうございました。



～ストレスコーピングの大切さを知り、実践に生かす～

東大阪准看護学院 岩本 昌美

ストレスやうつ病について、今まで精神科の授業でも学んできましたが、今回はその要因から過程、対処方法まで詳しく知ることができ勉強になりました。

ストレスを感じることは、特別でなく誰もが経験することだと思いますがただストレスも長く続くと心だけでなく身体に悪影響を及ぼします。

私は、ストレスを解消するには何か気持ちを発散させるようなことサラリーマンであれば飲酒や女性であればショッピングやおしゃべりなどを思っていましたけどもっと簡単に自律訓練法でリラックスするだけでもストレスを解消できると知り実践してみようと思っています。どんな職業の人でも仕事をやる上で、ストレスを感じることはあると思いますが、医療関係に携わる人は患者さんの命を預かるという点でかなりのストレスがかかると思います。

私自身、看護の場に出ることに不安やプレッシャーを感じます。野田先生のお話だと全くストレスのない状態でもいけないということでしたのでストレスを上手く仕事に結びつけ、ストレスを溜めないようにストレスコーピングすることが大切と思いました。看護師が強いストレス状態、うつ状態にあると患者さんの変化を見落としたり事故に繋がりがかねません。心身共に健康な状態でないと看護を行うことができないと改めて思いました。

ストレスやうつの症状として不眠が一番分かりやすいということでしたので自分自身や周囲の人達で不眠が続くようであれば注意し重症化しない様にしたいと思いました。患者さんは疾病や病院生活から強いストレスを受けている状態だと思われます。今回の研修で学んだことを活かし患者さんに接したいと思います。資料も見やすく解りやすかったです。



大阪府 看護連盟 青年部 ポリナビワークショップ研修を終えて

～看護現場の諸問題、身近なところから声を出す～

青年部担当幹事 鳥崎ひろみ

平成24年2月4日 第2回目のポリナビワークショップを開催いたしました。テーマ「熱い思いを大きな力に…」日々臨床現場で感じている思いを熱く語る、語ることから夢の実現への一歩に繋がることを期待して、今回シンポジウムとグループワークを行いました。

看護管理者の立場・地方議員の立場・連盟役員の立場・青年部の立場から各シンポジストの熱き思いを語って頂き、感動や驚きそして沢山の知恵を頂く場面が



ありました。若き青年達の声として「日々の生活で政治に触れることがない、関心がない、政治はテレビの報道の中とっていた」等々でしたが、研修を終えた感想として政治の大切さや看護現場の諸問題に対し身近なところから声を出して行くこと等、熱き思いを語る場面がありました。今後、この熱き思いが他の青年部にも継続し続けベクトルから国政に繋がられる熱き青年部へと成長して行きたいと実感したポリナビ研修会でした。



お知らせ



◆ 研修会のお知らせ

対 象：看護部長・副部長・
看護教育校長・副校長・教務部長
トップセミナー講師
日本看護連盟 大島 敏子 副会長
と き：第1回9月15日(土) 午後
第2回10月20日(土) 午後
と ころ：ナーシングアート大阪

◆ 石田まさひろ氏施設訪問(ポップ)の計画

6月20日(水) 午前9時~20時の予定
主に大阪南部地域の施設を訪問し、多くの
皆さんとの意見交換をする予定です。
次回ステップは11月頃予定しています。

平成24年度会員募集(随時受付)

今年度は会員数9,000人を目標としています

年会費	日本看護連盟	5,000円
	大阪府看護連盟	3,000円
	賛助会員	1,000円

編集後記

今回は平成24年度通常総会号です。
会員、皆様の多数のご参加をお待ちいたします。
第23回参議院選挙の組織代表は石田まさひろ氏に内定しました、すでに全国で支援活動が始まり、ホップ・ステップ・ジャンプと皆さんの力を結集し「看護が豊かに行われる社会づくり」の実現を目指し石田まさひろ氏を国政に送るため頑張りました。
今回は6月の花を表紙に「梅花空木」を挿入花は「紫陽花」と「赤い薔薇」を紫陽花の花言葉は元気な女性、赤い薔薇は幸福・希望ありと言われています、石田氏のラッキーカラーは赤なのでその思いも込めて掲載しました。 I.T

東洋羽毛は、災害看護を応援しています。

本物の豊かさ
やさしく包み込まれる
楽園の寝心地

天然羊毛の中から厳選した原料を使ったムートンアリエス40。1cmに5000本以上の毛が密生しているので、その1本1本がスプリングのように無数の点で身体を支えて、包み込むようなやさしい寝心地です。品質にこだわる東洋羽毛が自信を持ってお奨めする一品です。



東洋羽毛関西販売株式会社
大阪営業所
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-8-12
TEL 0120-88-2104
ホームページアドレス <http://www.toyoumo.co.jp>



和歌山営業所
〒640-8329 和歌山県和歌山市田中町2-18-1-2F
TEL 0120-32-7766

保障の幅が広がった医療保険。0歳~満80歳の方がご契約いただけます。



新しい保障で
パワーアップ!

★NEW★
もっと頼れる医療保険
新EVER

医療保険 No.1* ※契約件数(平成23年版「インシチュアランス生命保険統計号」より)

「病気・ケガ」の保障

スタンダードプラン	入院給付金日額5,000円	保険期間:終身	
病気・ケガで入院したとき	1日につき(1日目から)	5,000円	
病気・ケガで手術を受けたとき	手術	重大手術	
	入院あり(重大手術を除く) 1回につき	入院なし(重大手術を除く) 1回につき	開頭・開胸・開腹手術など 1回につき
	5万円	2.5万円	20万円
病気・ケガで放射線治療・先進医療を受けたとき	1回につき	5万円	
病気・ケガの入院後に通院したとき	1日につき	3,000円	

月払保険料 入院給付金日額5,000円
<定額タイプ・集団取扱・保険料払込期間:終身>

契約日の満年齢	20歳	30歳	40歳
男性	1,638円	1,979円	2,612円
女性	1,762円	2,024円	2,352円

+ 女性のための上乗せ保障

「女性特定の病気」を手厚く保障!

アフラックの
女性疾病特約

●30歳女性 / 月払保険料例
入院給付金日額:5,000円
集団取扱・保険料払込期間:終身 **615円**

※記載している保険料および保障内容などは2011年11月現在のものです。

◎この広告は、商品の概要を説明しています。詳しくは、「パンフレット(契約概要)」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

(引受保険会社)

Affrac アフラック
(アメリカンファミリー生命保険会社)

近畿法人営業部
〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-3-5 梅新第一生命ビルディング6F
[当社保険に関するお問合せ:各種お手続き コールセンター: ☎0120-5555-95]

〈募集代理店〉

株式会社トータル保険サービス
大阪支社

〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-12-7 梅田第一ビル5F
フリーダイヤル ☎0120-06-5901

AF020-2011-1132 11月30日